

職員の新型コロナウイルス感染症の検査陽性反応者の判明について

本市に勤務する常勤職員1名が、新型コロナウイルス感染症に関する検査の結果、陽性反応があったことを確認しました。

【当該職員について】

- ・ 所属：武蔵野市教育部
- ・ 職種：一般事務（常勤）
- ・ 居住地：東京都内
- ・ 年代：40代
- ・ 性別：女性

【経過】

- ・ 4月23日（金） 同居の家族に発熱症状があったため、PCR検査を受けることになる。当該職員は午前のみ勤務。
- ・ 4月25日（日） 同居の家族について、PCR検査の陽性反応があり、当該職員もPCR検査を受けることになる。自宅待機継続。
- ・ 4月28日（水） PCR検査の結果が陰性であったと市に報告。
- ・ 5月3日（月） 4月29日から身体に痛みを感じ始め、症状が治まらないため、PCR検査を受ける。
- ・ 5月4日（火） PCR検査の結果が陽性であったと市に報告。

【対応等】

- ・ 陽性の判定を受け、5月4日に保健所による調査（当該職員に対するヒアリング）が行われた結果、来庁者及び職員に濃厚接触者は確認されませんでした。
- ・ 当該職員が勤務していた職場においては、共有スペースや共有機器の消毒、職員のマスク着用や換気、飛沫防止アクリル板設置などの感染防止対策を実施の上、業務を継続しています。
- ・ 当該職員の体調について経過観察を行うとともに、状況に応じて保健所と連携し、適切に対応してまいります。

人権尊重・個人情報保護について

本人及び家族の人権尊重・個人情報保護に、ご理解とご配慮をお願いいたします。